

訴 状

2012年(平成24年)6月5日

東京地方裁判所 御 中

〒107-0062 東京都港区南青山4-22-1

原 告 レペタ・ローレンス

(送達場所)

〒160-0017 東京都新宿区四谷左門町13-1

四谷弁護士ビル406

古本晴英法律事務所

電 話 03-5367-4603

F A X 03-5367-4604

上記原告訴訟代理人

弁 護 士 古 本 晴 英

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1

有楽町電気ビルヂング北館5階

512・513・514区

武藤綜合法律事務所

電 話 03-6268-5880

F A X 03-6268-5881

同

弁 護 士 柳 原 敏 夫

〒305 - 8517 茨城県つくば市観音台3 - 1 - 1

被 告 独立行政法人農業・食品産業
技術総合研究機構

代表者理事長 堀 江 武

(処分をした行政庁の表示および送達先)

同 上

法人文書不開示処分取消請求事件

訴訟物の価額 金160万円

貼用印紙額 金1万3000円

第1 請求の趣旨

- 1 被告が原告に対し平成20年2月12日付でした法人文書不開示処分のうち別紙法人文書目録(2)記載の文書に関する部分を取消す
- 2 訴訟費用は被告の負担とする
との裁判を求める。

第2 請求の原因

- 1 本件不開示処分の存在
(1)原告は、2007年(平成19年)12月13日、被告に対し、独立行政法人等の保有する情報公開に関する法律(以下、「法」という)に基づき、別紙請求文書目録記載の文書等の開示を請求した(甲1 法人文書開示請求書控)。
(2)被告は、2008年(平成20年)2月12日付「法人文書の開示請求に係る決定について」(甲2 以下「本件処分」という)により、文書を特定し

たうえ、一部の文書は全部開示し、別紙法人文書目録（１）記載の文書については部分開示、別紙法人文書目録（２）記載の文書については全部不開示とした。

不開示理由は、別紙法人文書目録（１）記載の文書については、法５条１号、法５条４号二、ホ該当を理由として一部不開示とし、別紙法人文書目録（２）記載の文書については、当該文書が法２条２項に定める「法人文書」であることを認めたとうえで、法５条４号二、ホを理由として全部不開示とした。

（３）原告は、同年３月２８日、本件処分のうち異議申立文書目録記載の文書（別紙法人文書目録（１）記載の文書の一部及び別紙法人文書目録（２）記載の文書）に関する部分の取消しを求めて、被告に異議申立をした（甲３ 異議申立書）。

（４）被告は、２０１１年（平成２３年）１２月５日付決定により、本件処分を変更し、別紙異議申立文書目録（１）記載の文書については大部分を開示するとしたが、同目録（２）記載の文書（以下「本件文書」という）については、法２条２項に定める「法人文書」に該当しないことを理由として、全部不開示とすることを維持した（甲４ 決定書）。

原告は、同決定を同月６日に受領した。

２ 不開示処分の違法性

上記決定中、本件文書が法２条２項の定める「法人文書」に該当しないとの判断は、法の解釈、適用を誤ったもので違法である。

３ 結語

よって、原告は本件処分のうち本件文書に関する部分についての取消しを求めて本訴に及ぶ次第である。

証 拠 方 法

- | | | |
|---|-------|------------------------|
| 1 | 甲第1号証 | 法人文書開示請求書控 |
| 2 | 甲第2号証 | 法人文書の開示請求に係る決定について（通知） |
| 3 | 甲第3号証 | 異議申立書 |
| 4 | 甲第4号証 | 決定書 |

付 属 書 類

- | | | |
|---|-----------|-----|
| 1 | 甲号証写し | 各1通 |
| 2 | 証拠説明書 | 2通 |
| 3 | 現在事項全部証明書 | 1通 |
| 4 | 訴訟委任状 | 1通 |

請 求 文 書 目 録

本件情報公開請求日までの、ディフェンシン遺伝子を導入した組換えイネについての下記の実験に関するすべての情報を含んだ、いずれの記録媒体かのいかんを問わずアナログデータ及びデジタルデータの全体。

記

- 1 1998年より開始されたディフェンシン遺伝子を導入した組換えイネ系統の屋内栽培実験
 - 2 2005年度及び2006年度に実施されたカラシナ由来の抗菌性タンパク質をもつ複合耐病性イネ系統の隔離圃場栽培実験
- 以下にその例を挙げるが、これに限らない。

- (1) 下記の作成者によるすべての実験ノート、或いは実験野帳、フィールドノート、実験記録、実験日誌、研究ノート。ラボノート。ラボラトリー記録、業務日誌、実験ファイル、実験ホルダーなどその他名称のいかんを問わず実験の生データ (raw data) を記録したすべての書類 (アナログデータ及びデジタルデータ)。

記

ア、川田元滋 氏

イ、矢頭治 氏

ウ、平八重一之 氏

エ、大島正弘 氏

- (2) すべてのレジメ、レポート、報告書などその他名称のいかんを問わず実験内容を検討し或いは報告するために作成し、請求先で保存されたすべての書類 (アナログデータ及びデジタルデータ)
- (3) 外部に抗体など試料作成を委託したときに作成したすべての書類 (依頼書。依頼先、依頼内容を記した書類。依頼先に渡した抗原の情報を記載した書類など)

以 上

法 人 文 書 目 録 (1)

1 平成14年10月抗体作製発注関係書類

契約決議書

見積書

振替伝票（計上日付平成14年12月3日）

検収調書

納品書

振替伝票（計上日付平成14年12月26日）

未払内訳表

請求書

2 平成17年9月抗体作製発注関係書類

契約依頼票

契約決議書

見積書

振替伝票（計上日付平成17年9月27日）

検収調書

納品書

振替伝票（計上日付平成17年10月14日）

未払集計表

振替伝票補足票

請求書

3 開放系試験栽培届出関係書類

開放系試験栽培届出書の受理通知

開放系試験栽培届出書

同上資料 1 「北陸研究センター研究圃場の所在地付近の見取図・周辺図」

同上資料 2 「研究圃場の構造及び規模を示す図面」

同上資料 3 「説明会の結果」

同上資料 4 「交雑混入防止措置」

同上資料 5 「北陸研究センター遺伝子組換え生物等第二種使用実験安全委員会 中央農研遺伝子組換え生物等の第二種使用に関する業務安全管理要領」

同上資料 6 「第一種使用規定及び生物多様性影響評価書」

同上資料 7 「研究員の研究履歴及び卒業・終了証明書」

同上資料 8 「当該遺伝子組換え作物に係る研究を行うための施設及び隔離圃場栽培実験に用いる種子を管理するための施設」

同上資料 9 「隔離圃場作業室等」

同上資料 10 「機械類の構造を示す書類」

同上資料 11 「研究圃場に係る土地の登記事項証明書及び用地実測図」

同上資料 12 「試験研究機関の資産の状況を確認できる書類」

同上資料 13 「本人の目的、組織及び運営の方法を示す書類並びに法人の登記事項証明書」

「新潟県遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例の規定に基づく届出について」

4 平成17年度プロジェクト研究「ゲノム育種による効率的品種育種技術の開発」
委託事業実績報告書

5 平成18年度プロジェクト研究「ゲノム育種による効率的品種育種技術の開発」
委託事業実績報告書

法 人 文 書 目 録 (2)

下記の作成者によるすべての実験ノート、或いは実験野帳、フィールドノート、実験記録、実験日誌、研究ノート、ラボノート、ラボラトリー記録、業務日誌、実験の生データ (raw data) を記録したすべての書類 (アナログデータ及びデジタルデータ)

記

ア 川 田 元 滋 氏

イ 矢 頭 治 氏

ウ 平八重 一 之 氏

エ 大 島 正 弘 氏

異議申立文書目録

- 1 法人文書目録（１）記載文書のうち、文書４（平成１７年度プロジェクト研究「ゲノム育種による効率的品種育種技術の開発」委託事業実績報告書）及び５（平成１８年度プロジェクト研究「ゲノム育種による効率的品種育種技術の開発」委託事業実績報告書）

- 2 法人文書目録（２）記載の文書